鵜沼第三小学校区

各務原市青少年育成市民会議

◇基本方針

「家族や地域の絆を深め、地域の子は地域で守り育てる」という視点に立ち、青少年が地域の人々とふれあい、安心して生活できる地域づくりを目指します。

◇スローガン

創りあげよう「語らい」と「ふれあい」のある美しいまちを

上記の方針、スローガンの達成をめざし、地域から選出された後藤　貴委員長、水村　吉孝推進指導員、永井　尚史推進指導員の3名の役員と、同じく地域から選出された21名の運営委員と小中学校の校長先生、さらに、町内から選出された61名の委員の方、合わせて85名の組織で、下記の重点活動を具体的に推進しています。



【5月18日　運営委員会】→

◇重点事業

1　通学路ふれあい事業…「通学路見まもり隊」の活動　※令和8年度は50名登録

5月15日（金）　対面式　13:40～

21名の隊員が参加。家庭科室で委員長あいさつ、校長あいさつ、自己紹介等を兼ねて交流会を実施。隊員からは、それぞれの地域でのご苦労とやりがいを話されました。その後、対面式を体育館で行いました。隊員の自己紹介、児童代表の話と続き、その後、通学班ごとに一緒に下校しました。見まもり隊員の自己紹介の度に、子どもたちのあたたかい反応が印象的でした。



2　青少年の社会参加促進事業…「中学生ふれコミ隊」の活動　　※令和8年度は、27名登録

◆定例の清掃活動

毎月第二土曜日朝7:00から、「中学校校門付近」と「鵜沼駅前地下道」を交互に清掃活動をしています。活動場所をきれいにすることと、通りかかった地域の方に「おはようございます。」と声をかけることをめざして取り組んでいます。



【4月9日　新入生説明会】



【5月27日　結成式】



【6月6日　校門付近】



【7月4日　鵜沼駅前地下道】



【8月1日　中学校校門付近】



【9月5日　鵜沼駅前地下道】

◆地域からの要請活動　7月19日　新鵜沼台夏祭りのお手伝い



本年度は、鵜三連合自治会の「フェスティバル」のかわりに、新鵜沼台夏祭り実行委員会から、ふれコミ隊にボランティア要請があり、ふれこみ隊5名が参加しました。テント内でのジュース販売をしたり、盆踊りのやぐらにのぼり、そこからのお菓子まきの手伝いをしたりしました。



◆地域での街頭啓発活動　7月4日（土）

7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」。非行防止と青少年を取り巻く社会環境の浄化について理解と認識を深め、日常的に青少年の健全育成に取り組む機運の醸成を図る目的で、ザ・ビッグ、アピタ、イオンの3か所で啓発うちわの配付を行っています。今年は、3名のふれコミ隊員が参加。（途中からさらに1名自主的に参加）「ザ・ビッグエクストラ」の入口で待機し、買い物帰りのお客さんに「青少年育成です。お使いください。」と声をかけてうちわを手渡していました。





3　家庭や地域の絆が深まる「語らい・ふれあい事業」

各町内で、夏祭りや秋祭り、親子や高齢者とのふれあい活動を行っています。自治会、社会福祉協議会、体育振興会、民生児童委員協議会、校区補導員、子ども会育成会、小中PTA役員等が連携して、地域での「つながり」づくりや、地域に愛着をもち、安心して生活できる土台づくりをしています。



【4月5日　東町　春祭り】



【7月5日　アネックス　市民清掃】



【7月25日　新鵜沼台　夏まつり】



【8月1日　テラスノバ　線香花火大会】



【8月13日　山崎町　納涼盆踊り大会】